

11月17日は「世界さい帯血の日」

さい帯血を「知る・考える」
きっかけを、世界へ。

「世界さい帯血の日」は、さい帯血についての理解を広げるための国際的な啓発の日です。世界各地で、さい帯血を知り、学び、伝える活動が行われています。



FACT 01

**80以上の重篤な
疾患の治療に**



さい帯血に含まれる造血幹細胞は、白血病、遺伝性疾患など、80以上の疾患の治療に用いられています。

さらに、脳性まひや自閉症スペクトラム障害などに関する研究も進められています。

FACT 02

**ご家族の
将来への備え**



さい帯血は、ご本人だけでなく、ご家族にとっても、将来の治療の選択肢となる可能性があります。

FACT 03

**多くが廃棄
されている**



さい帯血は出産時にしか採取できません。しかし、多くの場合、さい帯血が医療資源として活用されずに破棄されています。

STEMセル研究所が医療従事者の皆さまと広げる、新たな取り組み

さい帯血の価値を、もっと多くのご家族へ

未来に届け

★ **100の声**
メッセージプロジェクト

プロジェクトについて

医療従事者の皆さまから、さい帯血に関するアンケートとメッセージを募集します。
いただいた言葉は、当社HP・SNSなどを通じてこれから赤ちゃんを迎えるご家族へお届けします。

妊婦さんやご家族と向き合う医療従事者の皆さまの「言葉」とともに、さい帯血の価値を届けていきたいと考えています。

